

池田泉州ホールディングス ニュース

池田泉州ホールディングスグループでは、日々の活動をニュースリリースという形で、皆さまに広くお知らせしております。ここでは当社グループのニュースリリースについて、主なものをご紹介します。ニュースリリースについては、ホームページ(<http://www.sihd-bk.jp/>)にも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

〈ニュースリリースの内訳(平成29年4月1日~平成30年3月31日)〉

(平成30年3月31日現在)

	法人のお客さまへ	個人のお客さまへ	その他含む合計	うち地域創生に関するもの
新商品・新サービス等制度のご案内	2	8	10	3
産学官連携等のご案内	22	6	29	25
新店舗・決算関係等のご案内	10	5	35	9
		合計	74	37

<近畿総合通信局・池田泉州銀行> ICTを通じた地域創生のための包括連携協定を締結

近畿総合通信局と池田泉州銀行は、ICTを通じた地域創生を目的に、中小ベンチャー企業に向けた支援を連携して実施すべく、包括連携協定を締結しました。

両者は、これまでも講演会・セミナーへの相互協力・情報発信などで連携してきましたが、この協定により、中小・ベンチャー企業に向けたICT分野に関わる事業支援について、相互連携によるシナジーを追究することで、情報通信産業の発展と地域経済の活性化に貢献してまいります。なお、総務省の各総合通信局と金融機関との、このような包括連携協定の締結は、全国で初めてとなります。



「東大阪支店 八戸ノ里出張所」を開設しました! ~東大阪市内有人3カ店体制~

本年4月、近鉄・八戸ノ里駅前の複合商業施設内に「東大阪支店 八戸ノ里出張所」を開設しました。

同出張所は複合商業施設の1階に位置し、お買い物ついでに気軽にお立ち寄りいただくことができます。また、当行のイメージキャラクターである「ラン&ラブ」のキッズコーナーをロビー内に設置し、お子様連れのお客さまなどに、お楽しみいただきながら、安心してご利用いただける店舗づくりを目指してまいります。

なお、同出張所の開設に伴い、東大阪市内の有人店舗は3カ店体制となります。



<ラン&ラブのキッズコーナー>

第14回「コンソーシアム研究開発助成金」 採択16プランが決定しました! ~総額3,000万円を贈呈~

第14回「コンソーシアム研究開発助成金」16プランに対し総額3,000万円の助成金を贈ることを決定しました。

平成16年よりスタートした本助成金は、「地域創生」につなげる取組みとして、地元企業の「事業の多角化」や「第二の創業」を育てる「産学官が連携した研究開発」を応援するものです。14回目となる今回は、33大学、2高専、5公的研究機関等とコンソーシアムを形成する地元企業から、81プランのご応募をいただきました。

これにより累計応募件数は853プラン、採択総数208プラン、助成金総額は約4億2千万円となりました。



「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定 「健康経営宣言」を策定

池田泉州銀行は、健康増進に向けた諸施策を重点的に展開しております。本年2月、当行は経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」で所定の基準を満たし、「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定されました。

加えて、本年3月、働き方改革の一環として、健康で働きやすい職場の実現をより一層推進すること、地域の健康づくりへのサポートを積極的に行うことを目的に、「健康経営宣言」を策定しました。



2025年 国際博覧会を大阪・関西へ

池田泉州銀行グループは、オフィシャルパートナーとして大阪・関西への万博誘致を応援しています。

池田泉州ホールディングス

大阪市北区茶屋町18番14号 TEL(06)4802-0181
<http://www.senshuikeda-hd.co.jp>

池田泉州銀行

大阪市北区茶屋町18番14号 TEL(06)6375-1005
<http://www.sihd-bk.jp>

2018年5月発行



平成29年度 通期の業績について

池田泉州ホールディングス

池田泉州銀行

High Light

業績 (平成29年度通期)

業績

●純利益*は83億円

- ・マイナス金利政策等、内外の金融環境変化の影響を受け、利息収入が減少
- ・30/3月期は、政策株式の売却益を原資に、財務の健全性を高める為、米国債の含み損と繰延税金資産の処理を実施した結果、最終利益は83億円

※池田泉州ホールディングス連結 親会社株主に帰属する純利益

営業基盤

●地元中小企業向け貸出は先数・残高ともに順調に拡大

- ・貸出先への複合的な提案・課題解決により、中小企業向け貸出の先数は年間+1,726先(年率8.7%)増加、残高も年間+1,066億円(年率7.9%)増加

●個人総預り資産残高も着実に増加

- ・「お客さま本位の業務運営」を推し進め、個人預金と保険を中心に、グループ全体の「個人総預り資産」残高は年間+394億円(年率0.9%)増加

株主還元

●安定配当を継続

- ・年間15円配当を今後も継続していく予定(中間配当7.5円実施済)
- ・配当利回り3.75%(平成30年3月末株価400円)

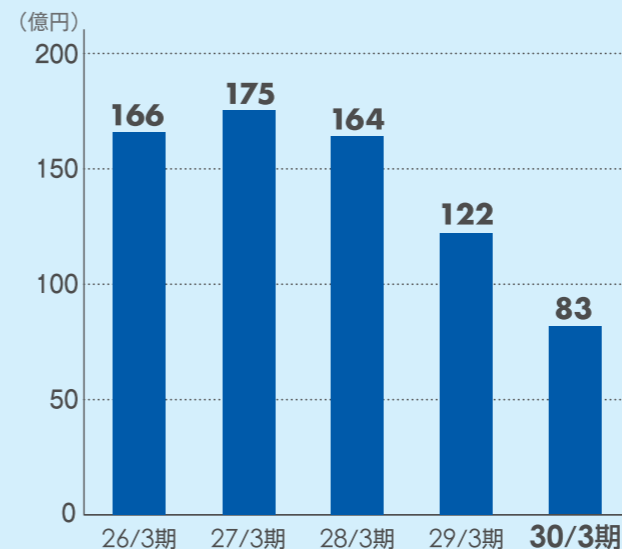
●充実した株主優待制度をご用意

- ・地域ブランド発信の想いを込め、様々な地域特産品をラインナップ

純利益*

83億円
(前年同期比-39億円)

■当期純利益(HD連結)



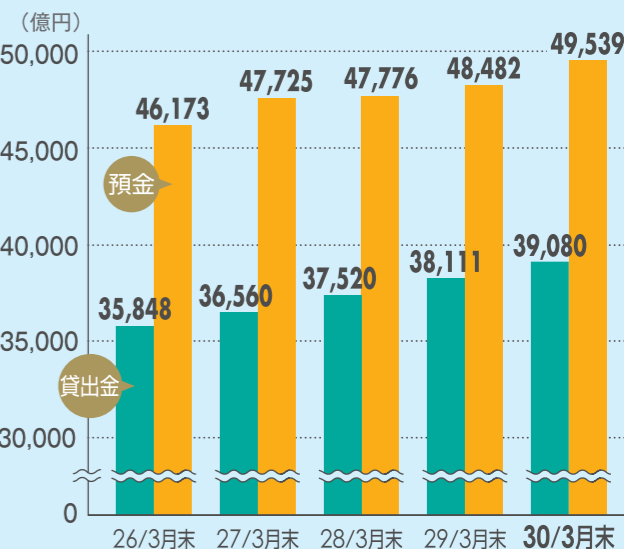
※池田泉州ホールディングス連結 親会社株主に帰属する純利益

貸出金*

3兆9,080億円
(前年同期比+969億円)

預金*

4兆9,539億円
(前年同期比+1,057億円)



※池田泉州銀行単体

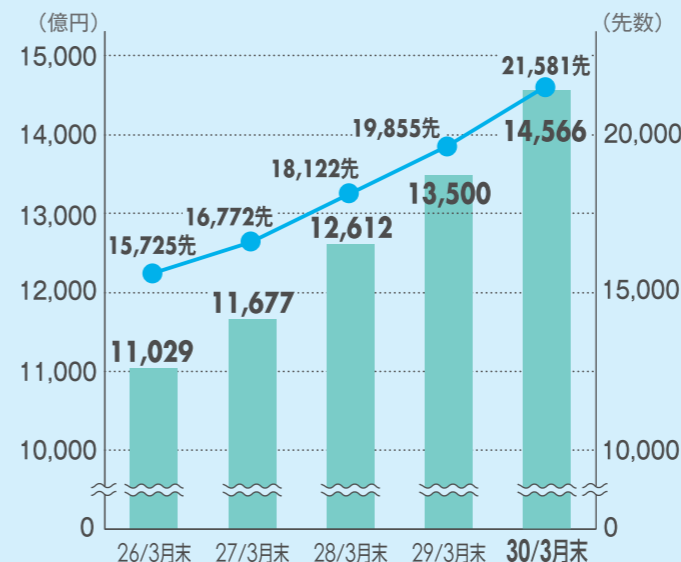
中小企業貸出先数*

21,581先
(前年同期比+1,726先)

中小企業向け貸出金*

1兆4,566億円
(前年同期比+1,066億円)

■中小企業向け貸出金 ●中小企業貸出先数



※池田泉州銀行単体

個人総預り資産残高

4兆6,281億円
(前年同期比+394億円)

■個人預金 ■投資信託 ■保険 ■公共債 ■池田泉州TT証券

